

## 第6期宮前区区民会議 第2回企画部会 【摘録】

日時：平成28年12月22日（木）18:00～20:00

会場：宮前区役所4階 第4会議室

出席委員：川田、青柳、影山、中里、佐藤（5名）

欠席委員：0名

傍聴人：0名

### 議題：

#### 1. 第4回全体会の各部会長の発表について（公開）

資料3に基づいて確認を行った。

#### 2. 区民会議フォーラムの企画について（公開）

資料4に基づいて、フォーラムの企画案について話し合いを行った。

## 各部会長の発表について

- 発表の順番は、地域福祉部会→地域活性部会の順とする。
- 両部会とも、第3回、第4回の部会での審議状況について説明する。

### 【地域福祉部会】

- 第3回部会のまとめ：「区民と行政、区民と活動団体を近づける」  
つなげる対象、取組提案を委員が考え、次回部会で発表
- 第4回部会のまとめ：部会テーマ・ターゲット（3つの案）
  - ・企業や商店の場、スペースの活用（cf.藤沢市のマクドナルド等のCSR）
  - ・認知症の理解、地域支援の推進（セブンイレブンと市の包括連携協定）
  - ・子どもを対象とした取組（第3の居場所、子ども食堂、多世代交流拠点等）

### 【地域活性部会】

- 第3回部会のまとめ：「若い世代の巻き込み」を軸に  
当初は空き家活用やコミュニティカフェ等に目を向けていたが、運営維持の課題、担い手・運営資金、税金等の諸制度等の問題が明らかになった。  
→終盤、企画内容や目的から考えてみることになり、若い世代を巻き込むことで、地域の活性化を図っていくことを考えることになった。
- 第4回部会のまとめ：部会テーマ・ターゲット（3つのねらい）
  - ・若い世代がターゲット。20～40代の現役世代。これまで地域との接点が薄かった人たち。
  - ・異業種交流→地元でお仕事受注
  - ・隠れた人材の発掘→クラフト市開催
- フォーラムに向けて
  - ・テーマは「地域で『お友達』『お仕事』づくり」
  - ・ものづくりしている人、教えられる人を集めよう
  - ・女性を意識して集めよう

## 区民会議フォーラムの企画について

### 【地域福祉部会】

①コンビニ本社の CSR 担当者や商店会代表者等から、パネルディスカッション方式で事例紹介や現状について紹介。その後、コンビニ、商店会、子ども等を交えて認知症サポーター養成講座実施。

- ・キャラバンメイトの要請
- ・コンビニ各社（各店舗）、宮前区商店街連合会への参加呼びかけ
- ・小中学校への参加依頼

②子ども関係の取組を行っている団体・ひとを呼び、講演会を開催する。  
子ども食堂（あらぐさこども食堂@中原区、たまプラごはん@横浜市青葉区）、トワイライトステイ（町田市子ども家庭支援センター）等の関係者による講演会。  
講演会后、ワークショップ形式で意見交換など。

→子ども関係の何をやりたいのか、まで部会で議論されていないため、実りが無い可能性高い。今回は見送りとする。

### 【地域活性部会】

①区内の技術を持つ人たちの意見交換会。

区内の「ものづくりしている人」「人に教えられる人」を数名集めて技術発表。  
その後「友達の輪をひろげるには」「お仕事につなげるには」等について意見交換を行う。

→人材については、事務局サイドである程度見つけて直接アポ・コンタクトを取る必要がある。

②ミニ異業種交流会を実施 or 異業種交流会開催のノウハウについての学習会  
（異業種交流会の場合）区内の「ものづくりしている人」「人に教えられる人」を集めて情報交換会→異業種の交流について区民会議委員たちとの意見交換  
（異業種交流会の学習会の場合）異業種交流会の主催者や参加経験のある人を招聘し学習会。その後、ワークショップ等で意見交換

以上